

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名		四国大学（学部学科等の課程）						
設置者名		学校法人四国大学						
大学の位置		徳島県徳島市応神町古川字戎子野123番地1						
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
文学部	日本文学科	45	昭和47年度			中一種免（国語） (令和元年度) 高一一種免（国語） (令和元年度) 高一一種免（書道） (令和元年度)		
	書道文化学科	30	平成13年度			中一種免（国語） (令和元年度) 高一一種免（国語） (令和元年度) 高一一種免（書道） (令和元年度)		
	国際文化学科	40	昭和47年度	小二種免		中一種免（英語） (令和元年度) 高一一種免（英語） (令和元年度)		
経営情報学部	経営情報学科	115	平成4年度			高一一種免（情報） (令和元年度) 高一一種免（商業） (令和元年度)		
	メディア情報学科	—	平成13年度			高一一種免（情報） (令和元年度) 高一一種免（商業） (令和元年度)		
デジタル創生学部	デジタル創生学科	100	令和8年度	高一一種免（情報）				
生活科学部	健康栄養学科	70	昭和43年度					栄教一種免 (令和元年度)
	児童学科	70	昭和43年度		幼一種免 (令和元年度) 小一種免 (令和元年度)			
看護学部	看護学科	100	平成21年度			高一一種免（看護） (令和元年度)		養教一種免 (令和元年度)

入学定員合計	570	
備考	経営情報学部メディア情報学科を改組し、デジタル創生学部デジタル創生学科を設置認可申請中（令和8年4月設置予定）。このため、経営情報学部メディア情報学科については、令和8年3月に取下届提出予定。	

様式第2号(小・教科及び教科の指導法に関する科目)①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織(小・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	文学部	国際文化学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 16単位				2. 学 位 学 士 (国際文化学)		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
			必修	選択	学校種等	学科等						
小二種免	教科及び教科に関する指導法に關する事項	国語(書写を含む。)										いずれか3科目6単位以上選択必修
		社会										
		算数										
		理科										
		生活										
		音楽										
		図画工作										
		家庭										
		体育										
		外国語	英語学入門 英米文学入門 Speaking Discussion & Debate 国際文化入門 イギリス文化論		2	中高(英語)	同	富山 晴仁				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
●単位数	A. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)			6単位		●「教科に関する専門的事項」における教職専任教員数				5人		
	B. 教員の免許状取得のための選択科目			6単位		●教育の基礎的理解に関する科目における教職専任教員数				1人		
	「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計(A+C)			18単位		●道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び、生徒指導、教育相談等に関する科目における教職専任教員数				1人		
	「教科及び教科内容の指導法に関する科目における開設授業科目の合計単位数」(A+B+C+D) - 「免許状取得に必要な最低修得単位数」 ※教科内容の指導法の開設単位数も含めて記載すること			16単位		●「各教科の指導法」における教職専任教員数				1人		
						●「複合科目」における教職専任教員数				0人		
						●教職専任教員数(合計)				9人		
						●必要教職専任教員数				8人		

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等		文学部	国際文化学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学 位		3. 学位又は学科の分野			
				40	教科及び教科の指導法に関する科目 16単位				学 士（国際文化学）		文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
小二種免	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国 語 （書写を含む。）	教科指導法Ⅰ（国語）		2							必修科目に加え、5教科10単位以上の指導法（音楽、図画工作又は体育の教科の指導法に関する科目のうち、2以上を含む。）について選択必修	
			社 会	教科指導法Ⅰ（社会）		2								
			算 数	教科指導法Ⅰ（算数）		2								
			理 科	教科指導法Ⅰ（理科）		2								
			生 活	教科指導法（生活）		2								
			音 楽	教科指導法Ⅰ（音楽）		2								
			図画工作	教科指導法Ⅰ（図画工作）		2								
			家 庭	教科指導法（家庭）		2								
			体 育	教科指導法Ⅰ（体育）		2								
		外国語	初等教育指導法（外国語）		2				フェネリー マーク					
●単位数 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）								12単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目								8単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（小・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	文学部	国際文化学科	入学定員 40	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（国際文化学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
小二種免	大学が独自に設定する科目					最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			28単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	デジタル創生学部	デジタル創生学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（デジタル創生学）	3. 学位又は学科の分野 経済学関係、工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 (情報)	大学が独自に設定する科目					最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			19単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	文学部	国際文化学科	入学定員 40	学 位 学 士（国際文化学）	学位又は学科の分野 文学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
日本国憲法	2			日本国憲法	2	
体育	2	健康スポーツ	2			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目	AI・データサイエンス入門	2	プログラム認定科目	
		情報機器の操作	情報リテラシー	2	「AI・データサイエンス入門」（2単位）または「情報リテラシー」（2単位）のいずれかを選択必修	

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	デジタル創生学部	デジタル創生学科	入学定員 100	学 位 学 士（デジタル創生学）	学位又は学科の分野 経済学関係、工学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2			
体育	2	健康スポーツ	2			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2			
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目	AI・データサイエンス入門	2	}	プログラム認定科目
		情報機器の操作	情報リテラシー	2		「情報リテラシー」（2単位）または「AI・データサイエンス入門」（2単位）のいずれかを選択必修

様式第2号 (小・教育の基礎的理解に関する科目等)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織 (小・教育の基礎的理解に関する科目等)												
認定を受けようとする学部・学科等	文学部		国際文化学科	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数		2. 学 位		3. 学位又は学科の分野			
				40	教育の基礎的理解に関する科目等 19単位		学 士 (国際文化学)		文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数	共通開設	教授	准教授	講師	助教		
					必修	選択					学校種等	
小二種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	教育原論	2		幼中高養栄	小野 健司				
		教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職基礎	2		中高養栄					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育経営論	2		中高養栄					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		中高養栄		(富岡 直美)			
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎論	2		中高養栄					
		教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2		中高養栄					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	6	道徳教育	2		中					
		総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間	2		中高養栄					
		特別活動の指導法		特別活動	2		中高					
		教育の方法及び技術		教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用を含む。)	2		中高	(小野 健司)				情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導論 (進路指導を含む。)	2		中高					進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
	教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習 I	2		中	(フェネラー マーク)				事前及び事後の指導
				教育実習 IV	2		中	(フェネラー マーク)				
				教育実習 V	1		中	(フェネラー マーク)				
		学校体験活動										
	教職実践演習	2	2	教職実践演習 (小・中・高)	2		中高		川端 新			
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			31単位							
		・教員の免許状取得のための選択科目			0単位							
		・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数			12単位							

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	デジタル創生学部	デジタル創生学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類					
			100	教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位			高一種免（情報）					
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教	
大学において 共通開設 （日本文学 科、書道文化 学科、国際文 化学科、経営 情報学科、デ ジタル創生学 科、健康栄養 学科、児童学 科、看護学 科） 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請す る学科等以外 も含む。） 570人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小 養栄	小野 健司					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職基礎	2	養栄						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育経営論	2	養栄						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	小養 栄		富岡 直美				
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育基礎論	2	養栄						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2	養栄						
	相談等に関する科目	道徳、 総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導	道徳の理論及び指導法	高8								
		総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間		2	養栄						
		特別活動の指導法	特別活動		2							
		教育の方法及び技術	教育の方法及び技術（情報通信技術の活用を含む。）		2			（小野 健司）				情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法										
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導論（進路指導を含む。）		2							進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
	教育実践に関する科目	教育実践に関する科目	教育実践（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	高3	教育実習Ⅱ	2						事前及び事後の指導
			教育実習Ⅲ		1							
		学校体験活動										
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2							
	●単位数	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目 ・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 			高27単位 高0単位 高4単位	<ul style="list-style-type: none"> ●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） ●教職専任教員数（各教科の指導法） ●必要教職専任教員数 				高2人 高（情報）0人 高2人		

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。